

## 会議録（１）

会議の名称	平成30年度第1回図書館協議会
開催日時	平成30年6月7日（木） 開会 午前10時00分 閉会 午前11時45分
開催場所	飯能市立図書館 多目的ホールA
議長氏名	小見山 久実子 委員長
出席委員	小見山 久実子 臼井 貴子 大河原 英樹 富山 真紀 岡部 暢子 頓所 裕子 都築 悦子 村野 みどり
欠席委員	新井 健策 村越 一哲
説明者の職氏名	図書館長 柳戸 信吾 図書館主査 竹井 順子 図書館主査 勝山 健一 名栗分室長 熊澤 志津代 図書館主任 前田 真樹
傍聴者の数	なし
会議次第	別紙のとおり
配布資料	別紙のとおり
事務局職員職氏名	同上



## 会議録（３）

午前10時開会

- |        |  |
|--------|--|
| 司会（勝山） | 飯能市図書館協議会を開会いたします。<br>欠席は新井委員と村越委員の2名ですので、飯能市図書館条例第12条第2項によりまして出席委員が過半数に達しておりますので、飯能市図書館協議会を開会いたします。本日の協議会は公開としますが、傍聴者はありません。<br>それでは委員長よりあいさつをお願いいたします。 |
| 委員長    | （委員長あいさつ）<br>・2年目となりますが、今年度もよろしく申し上げます。  |
| 司会     | 続きまして、学校教育関係者の委員2名が異動となられたので、新任の委員に委嘱状を交付します。<br>（館長から委員委嘱状交付）   |
| 司会     | それでは平成30年度第1回図書館協議会を始めます。<br>第1回目でもあり、また委員ならびに事務局職員にも異動がありましたので自己紹介をお願いしたいと思います。<br>（委員長から順次自己紹介）<br>（館長から参考資料の飯能市立図書館職員体制に基づき職員体制の紹介）                   |
| 司会     | 協議にはいります。飯能市図書館条例第12条により委員長に議長をお願いします。   |
| 委員長    | それでは協議事項（1）平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画（案）について説明をお願いします。   |
| 館長     | （資料3-1、資料3-2、資料3-3に基づき説明）  |
| 分室長    | （資料3-4に基づき説明）  |
| 委員長    | 事業報告について質疑はありますか。<br>質疑が無ければ平成30年度事業計画（案）について説明をお願いします。  |
| 館長     | （資料4-1に基づき説明）  |
| 分室長    | （資料4-2に基づき説明）  |

委員長 事業計画について質疑はありますか。

委員 7月からの文学講座というのは、昨年行なわれた「はじめての源氏物語」と同じと思ってよろしいでしょうか。

主査 昨年は6月に行ないましたが、今年はシステム更新に伴う休館の関係で7月にずれ込むこととなりました。

委員 保育所でのおはなし会というのは山手保育所だけでしょうか。

館長 昨年度は富士見保育所でおはなし会を1回実施いたしました。他の保育所でも要望があれば出向きたいと考えております。

委員長 ほかに質疑はございますか。  
質疑が無ければ（案）を外していただきたいと思います。  
次に図書館評価指標及び目標値（案）について説明をお願いします。

館長 （資料5に基づき説明）

委員長 図書館評価指標について質疑はありますか。  
質疑が無ければこちらも（案）を外していただきたいと思います。  
それではその他の協議に移りたいと思います。

館長 「図書館のつどい」の講師について、昨年は片山善博先生に「知の地域づくりと図書館 ― 図書館から地方自治を考える」のご講演をいただきました。今年度の講師についての協議をお願いできればと思います。

委員 講師については委員長と事務局で決めていただいでかまわないと思います。

委員長 それでよろしいでしょうか。異議がないようであればそのようにしたいと思います。「図書館のつどい」の講師は事務局と委員長とで調整させていただきます。

委員長 その他の協議事項について他にご意見はございませんか。

委員 4月からケロケロだよりがA3版からA4版に変更になりましたが、何か理由があるのですか。

主任 ケロケロだよりにつきましては、内容の見直しを行い、A4版にさせ

いただきました。イベントなどの予定がある場合に別途チラシを添付して配布したいと考えております。

委員 ケロケロブックリストが新しくなったと思いますが、学校図書整理員の分もお願いしたいです。

主任 新1年生用ケロケロブックリストにつきましては、図書教諭や図書整理員の皆様にも届くよう、便りをつけて配布したつもりでしたが、もう少し確実にお手元に届く方法を考えて行きたいと思います。

委員 名栗地区からは市立図書館やこども図書館は遠く、親が同伴でなければ子どもが訪れることは難しいです。また、車が運転できないお年寄りには図書館まで行くことも難しいと聞きます。福祉センターのような巡回バスを走らせるなどの方法は取れないのでしょうか。

委員 これからは図書館に足を運ぶだけでなく、本を借りてもらうためには何をすべきかを考えていかなくてはいけないのではないのでしょうか。

例えば日高市の図書館では読書アドベンチャーというものを開催して、本を借りるだけでなく、ちゃんと読んだ子どもにスタンプを押すといったことをしていました。ただ、カウンターの方にお聞きしても職員の方と所属が違うのかよくわからないという回答でした。

飯能市立図書館は近隣でも数少ない直営の図書館だと聞いています。飯能じゅうの小中学生が一度は図書館を訪れるようなシステムを考えていただければと思います。

館長 この問題につきましては、図書館だけで解決できる問題ではないと思いますが、遠方のお子さんや高齢者の方の来館を促す方法を今後は検討していかなくてはいけないと考えております。また、来て楽しい図書館を目指して運営していきたいと考えております。

委員 書庫の本の回転はどうなっていますか。書庫に入った本が再び開架に並ぶようなことはないのでしょうか。

主任 よほど話題になった本につきましては、再び開架に配置することも無いとは言いきれませんが、本自体の傷みが激しい場合などに書庫に下げするため、ほとんどの場合は開架に並ぶことはありません。

委員 昔読んだ本をまた読みたいという方もいらっしゃるかと思います。「なつかしの本」のようなテーマで展示を考えていただけないでしょうか。

委員 図書館を夜通し開館して、時間を気にせず好きなだけ本を読んでもら

えるような行事を考えていただけないでしょうか。

館長

図書館をアピールするという意味では興味深いご提案かと思えます。  
いずれの件につきましても検討したいと思います。

委員長

他に質疑、ご意見が無ければ以上で終了いたします。

午前11時45分閉会

議事の内容・概要を記載し、その相違ないことを証するためここに署名します。

平成 年 月 日

議長

---